

月平均500mb天気図. 1989年4月

(破線は平年からの偏差. 単位m)

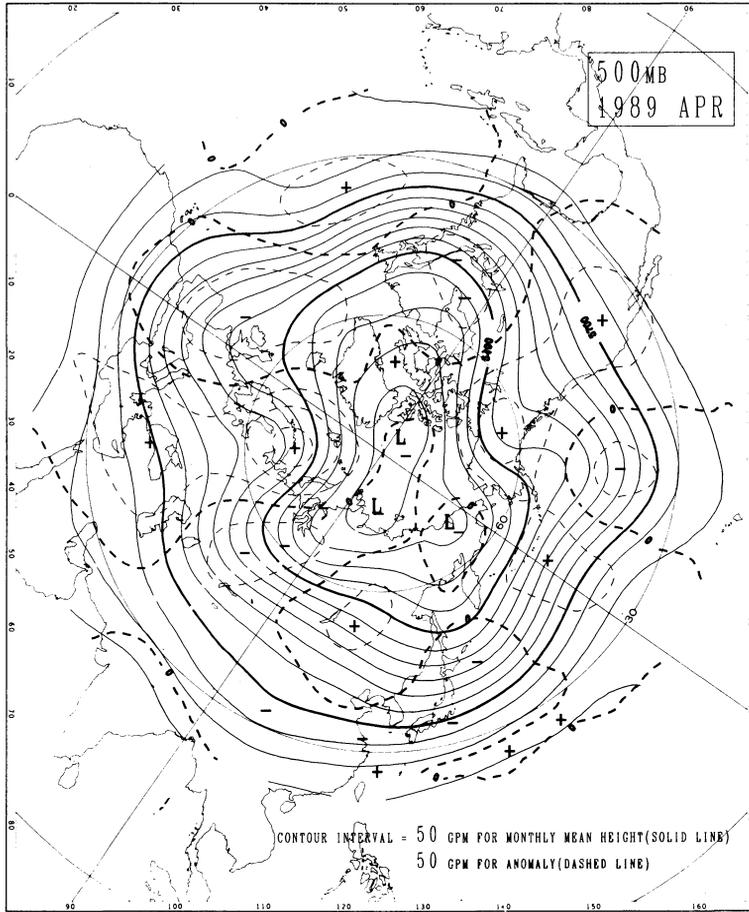


表1 平成1年 4月の気候表

地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 ミリ	比率 %	降水 階級	地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 ミリ	比率 %	降水 階級
パリ	8.2	-2.1	-1.3	98	258	6	カサブランカ	14.7	-1.4	-1.1	68	179	5
ベルリン	9.0	0.0	0.0	49	126	4	ニオロドサヘル	31.8	-0.6	-1.0	0	0	—
ローマ	13.8	0.1	0.1	88	176	4	プレトリア	17.5	0.6	0.6	45	110	4
アテネ	—	—	—	—	—	—	バンクーバー	10.4	1.3	0.8	42	70	2
モスクワ	7.7	3.0	1.5	42	120	—	ニューオリンズ	19.4	0.0	0.0	81	70	3
オデッサ	11.2	2.8	1.8	14	52	—	セントルイス	14.3	1.3	0.7	53	56	2
ニューデリー	27.3	-1.8	-1.1	0	0	2	サンフランシスコ	16.0	2.8	2.5	20	61	3
カルカッタ	31.2	1.1	1.0	4	9	1	ニューヨーク	10.8	0.1	0.1	77	85	2
ボンベイ	28.1	-0.6	-1.0	0	0	4	マナウス	—	—	—	—	—	—
ホンコン	22.0	0.2	0.2	201	151	4	リオデジャネイロ	—	—	—	—	—	—
チャンチュン	9.2	2.5	2.3	33	150	4	ロサリオ	17.7	1.6	1.1	100	109	4
ペキン	16.1	2.9	3.2	36	157	5	ホノルル	23.6	0.2	0.3	32	97	3
シャンハイ	14.5	0.7	0.7	193	174	5	タヒチ	27.3	1.0	1.7	24	26	2
バンコク	31.5	1.2	1.7	2	2	1	ダーウィン	28.5	0.3	0.4	185	153	5
マニラ	29.4	0.5	0.8	0	0	2	キャンベラ	14.9	2.0	2.0	187	398	6

4月の世界の天候

① 東アジアの高温

東アジアは、福岡で16.2°C(+2.0°C)、瀋陽で12.8°C(+3.7°C)など高温であった。西日本から韓国にかけては釜山で43mm(38%)など少雨であった。一方、東日本(仙台で217mm(264%)など)、南西諸島、華南、台湾などでは雨が多かった。中国四川省南部では、下旬にひょうの混じった暴風雨に見舞われ、死傷者、家屋倒壊等の被害が発生した。

② ヨーロッパの多雨

ヨーロッパではリヨンで168mm(300%)など中央部を中心に全域で雨が多かった。また、寒気が南下したイギリス、スペイン、アフリカ北西部方面では気温が低く、カサブランカで14.7°C(-1.4°C)であった。

③ ヨーロッパ北部の高温

500mb 高度正偏差におおわれた北欧、東欧、ヨーロッパ・ロシアにかけては高温でレニングラードで7.7°C(+4.4°C)であった。

④ 中東の高温

500mb 高度正偏差におおわれた中東ではアンカラで16.2°C(+5.2°C)など高温であった。トルコでは降水量も少なくアンカラで7mm(19%)であった。また、南イエメンからは半世紀ぶりといわれる大きな水害の発生が伝えられた。多数の死者、家屋流失、家畜被害、通

信・輸送網の途絶等の被害がでた模様。

⑤ アメリカ合衆国西部の高温

500mb 高度正偏差におおわれた合衆国西部ではサンジェゴで18.7°C(+2.6°C)など気温が高かった。ロサンゼルスでは上旬に40°C近い猛暑となった。

⑥ アメリカ合衆国の少雨

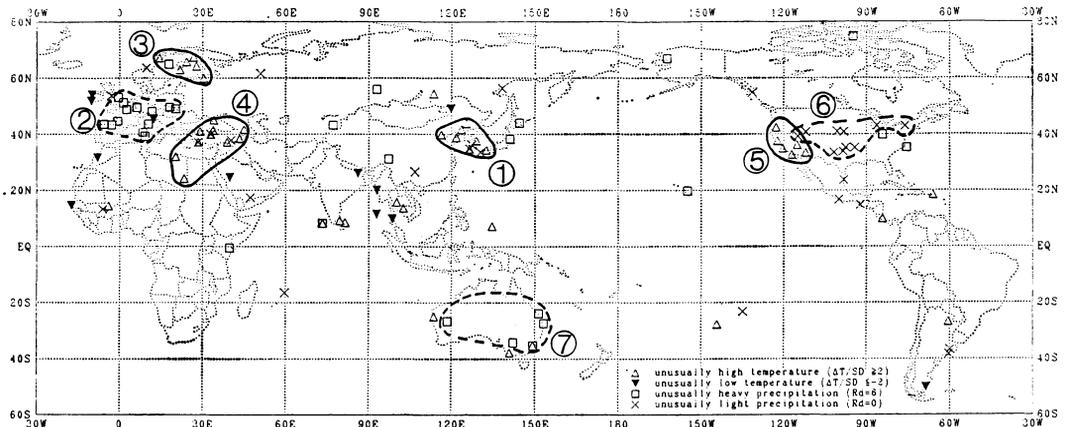
合衆国ではオクラホマシティで4mm(5%)など降水量が少なかった。

⑦ オーストラリアの多雨

オーストラリアでは上旬に北東部、中旬に北西部と2つのサイクロンが上陸した。この影響もあってダーウィンで185mm(153%)など全域で多雨であった。北東部ではサイクロンの強風と大雨により大きな被害がでた。

アジア南部では全般に気温は高めであったが、特にタイでは高温であった(ナコンサワン, 33.0°C, +1.8°C)。降水量は少なめで、バングラディッシュからは雨が少なく、飲料水制限など深刻な水不足の状態が伝えられた。さらに下旬にはダッカ郊外でひょうを伴った大規模な竜巻が発生し、多数の死者がでた。

(長期予報課 宮崎保彦)



1989年4月の世界の異常天候分布図

図中の番号は、本文中の番号と対応している。

△: 高温 ▽: 低温 LFD/JMA
□: 多雨 ×: 少雨

1989年4月の気候表の説明

降水階級は、1931—1960年のデータに基づく五分位値。0は最小値より小さい場合、6は最大値より大きい場合。